



医薬品情報専門薬剤師認定のための生涯教育セミナー2014【夏コース】

日本医薬品情報学会では、医薬品の有効性と安全性を高める適正使用情報について専門性を有し活用（創出・調査・評価・提供・安全対策・教育）を実践できる薬剤師を「医薬品情報専門薬剤師」として認定しています。医薬品情報専門薬剤師の認定には、本生涯教育セミナーの受講が必須となります。本セミナーは、医薬品情報専門薬剤師の到達目標（http://www.jasdi.jp/di_senmon/?action=common_download_main&upload_id=585）に基づいて夏と冬にセミナーを企画しております。夏コースは、通常医薬品情報学会総会/学術大会の開催に合わせ、その前日に大会開催地で実施しております。

夏コースの内容は、講義と課題提出/課題講評によるセミナーとなります。これから医薬品情報専門薬剤師の認定を受けようと思われる方は、ぜひ受講してください。現時点で非会員の方も受講できます。皆様、奮ってご参加ください。

【開催予定】 日時：2014年7月11日（金）
第17回日本医薬品情報学会総会・学術大会 前日
場所：開催場所：かごしま県民交流センター

プログラム

（注：以下のプログラムは、事前課題の提出と当日のセミナー受講で単位を認定します。）

- 10:30-11:00 受付、課題提出
11:00-11:05 趣旨説明、スケジュール確認
11:05-11:50 45分
講義（課題解説、講評）
SBOs 3-2 プレゼンテーション、ライティング能力
[課題]事例（安全性対策文書、症例報告など）を要約し、的確な報告書を作成する
鳥居薬品株式会社 浅田和宏(予定)
- 11:50-12:35 45分
講義（課題解説、講評）ランチョンセミナー形式
SBOs 5-1 医薬品情報教育能力
[課題]教育カリキュラム策定：それぞれの職域で、医薬品情報を教育すべき項目をあげ、カリキュラムを策定する。
名城大学薬学部医薬品情報学 大津史子(予定)
- 12:35-12:45 休憩 10分
12:45-14:00 75分
講義、課題解説、講評
SBOs:4-3 医薬品適正使用のための安全対策立案能力
[講義]安全性情報管理の実際
[課題]安全対策立案：あらかじめ提示した安全性情報について情報収集を行い、想定した環境に合わせて最適な提案を作成する。
東邦大学医療センター大森病院薬剤部 飯久保 尚(予定)
- 14:00-15:15 75分
講義、課題解説、講評
SBOs:4-4 医薬品適正使用のためのマネジメント能力
[講義]薬物療法マネジメントの実際
[課題]薬物療法マネジメントプロトコル立案：あらかじめ、指定した疾患の薬物療法マネジメントに必要なプロトコルを、想定した環境にあわせ策定する。
虎の門病院薬剤部 林 昌洋(予定)
- 15:15-15:30 リフレクションと生涯教育セミナー受講認定証交付

申込方法：(1)氏名、(2)所属、(3)連絡住所、(4)電話番号、(5)E-mail、(6)日本医薬品情報学会会員番号（非会員の場合は非会員と記載）、(7)認定申請予定年（あくまでも予定で結構です）を記載して、nintei-office@jasdi.jp宛てに送信してください。

詳細に関しては、日本医薬品情報学会ホームページの医薬品情報専門薬剤師ページ (http://www.jasdi.jp/di_senmon/) に掲載していますので、ご確認ください。

申込締切:6月10日(課題を送付および返信の期間が必要ですので、締め切り厳守でお願いします。)

課題送付:6月1日

課題提出締切:6月25日

注:課題の提出のない場合は、受講単位の認定はできません。受講単位の有効期限は、
受講日から5年とします。

参加費 : 5000円 (弁当・お茶代込み、当日会場でお支払いください。)

問合せ先: 医薬品情報学会研修委員会 nintei-office@jasdi.jp